

## 編 輯 後 記

総合郷土研究所紀要の発行も第21輯を迎えた。編輯の遅れから、早くより執筆された方には御迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、興味ある論稿を提供された各位に、感謝する次第である。

昨年度末に予定されて開催不能となった四研合同の研究発表会が、今年度に繰越して11月10日に行われ、牧野由朗所員の「豊橋近郊

開拓農村の実態とその変容」と題する研究発表があった。所員・学生を含め50名近い参加者を加えて、活発な質疑応答が行われ盛況を呈した。

今年度は転出者はなく、新所員として交野正芳氏を迎えた。交野氏は新進気鋭の社会学徒であり、活躍を期待されている。研究所として心強い限りである。

愛知大学総合郷土研究所紀要 第21輯

昭和51年3月20日発行

〔非 売 品〕

編輯者代表 川 越 淳 二

印刷所 東邦印刷工業所  
豊橋市小池町115

発行所 愛知大学総合郷土研究所  
豊橋市町畑町